

和白商工連合会雁の巣部会

どんな商店街？

福岡県道志賀島和白線沿いに位置する商店街で、雁の巣地域住民の日常の買い物の場以外にも、雁の巣レクリエーションセンターの利用者による来街も多い商店街です。「飛行場」「バイクレース場」があった歴史を活かした企画にも取り組んでいます。



Gannosu Grand Revival 2025

地域住民を中心に

1. 商店街の課題

店舗数・会員数が減少しており、商店街として大きな集客を図ることが難しくなっています。



2. 「Gannosu Grand Revival 2025」を開催

戦後、雁の巣の地で繰り広げられたバイク(モーターサイクル)レースの状況や、当時の車両を展示したほか、会員店舗を中心とした出店を伴ったイベントを開催しました。

飲食が可能となり、イベント参加者の満足度が高まったのに加え、商店街の店舗をPRする機会となりました。



3. 効果があつたと思われること

ポスターやチラシを地域各所に置いたことにより、イベント参加者だけでなく、地域の皆様にも雁の巣の歴史や地域店舗のことを知つていただくことができました。また、バイクや写真を展示することで肌で実感し、雁の巣で生まれた歴史が世界へと繋がつて行くことを知つてもらう機会となりました。



4. 来街者の声・会員さんの声

イベント参加者からは、「来年度も実施したほしい」という声が多く聞かれ、商店街・地域・バイクファンなど、関わる人々の今後につながる関係性を築くことができました。また、出店の試みは今回初めてだったため、試験的に少數の出店となりましたが、出店者からは、もっと工夫して販売できるようにしたいといった前向きな声がありました。



5. 反省点や今後の取り組み

単なるイベントに留まらず、このイベントを通じ、雁の巣一帯のバイク史跡を近代文化財の一つとして認知してもらえるようにし、観光資源として価値を高めていきたいです。また、様々なバイクイベントを参考とし、継続して実施していくような体制づくりに尽力していきたいと思います。